

多北高
北
辰

第23号

岐阜県立多治見北高等学校同窓会
〒507-0022
岐阜県多治見市上山町2-49
TEL(0572)22-3361
FAX(0572)22-3362



会長挨拶
多治見北高等学校
同窓会会長
加藤 文雄
(14回生)

多治見北高等学校の 伝統と未来の架け橋となる 同窓会活動を

多治見北高等学校同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。第63回生が入会した令和6年度は、パリオリンピックや大谷翔平の活躍で盛り上がった反面、能登半島の地震・豪雨を経験し、自然災害への恐怖を煽つたり、円安や物価高騰に悩まされた年でもありました。同窓会事業も本部・東京支部・関西支部ともに会員皆様のご協力のお蔭で無事終えることが出来ました。同窓会の会長として、本年度も皆様と共に多治見北高の輝かしい伝統を守り、次世代へ繋げていく役割を担うことに責任と喜びを感じています。

多治見北高が築いてきた教育の礎は、自主自律自学の教育方針のもと、単なる学びの場を超え、人と人との絆、地域社会への貢献、そして多様な分野で

活躍する人材を育てる場として、地域の誇りであり続けています。同窓会は、この伝統と誇りを次世代に伝える大切な役割を担っています。そして、同窓生の皆様一人ひとりが、この広い世界でそれぞれの場所で輝きながら、多治見北高の名を支えています。

今年度は、東日本大震災で自らが被災され震災復興にご尽力されている方々を講師に招き、講演会を開催しました。また、恒例の親睦ゴルフコンペ、永保寺の清掃活動と講演会も担当委員会の努力により無事開催出来ました。PTフォーラムは、体育館の改修工事で開催することが出来なかつた事が悔やまれます。同窓生同士の絆をさらに深めるため、多くの回生が同窓会を開催して頂いている事に感謝申し上げます。総会やイベントの開催を通じて、懐かしい思い出を分かち合い、未来の多治見北高を形作る原動力として力を合わせ、母校支援を積極的に行いたいと思います。

最後に、多治見北高での日々が皆様にとつてかけがえのない思い出であると同時に、これからも人生の指針となる存在であることを願っています。今後

も多治見北高の伝統と未来の架け橋となるべく、同窓会活動を進めてまいりますので、皆様の温かいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



校長挨拶
多治見北高等学校
校長
白石 秀史

北高としての矜持

本校では毎年「教養講座」という行事があり、生徒に依頼された教員が自由なテーマで希望者を対象に講義を行っています。本年度はどういう訳か大した教養もない私が依頼され、「何か面白い話をしてください」という生徒からの難題に悩んだ末、「山に行こうよ」というタイトルで趣味の登山の話をしました。写真や動画を交えて、へ中部近隣の山域紹介へ登った山やおすすめの山の紹介へテント設営実演と山ごはん試食へ自分の失敗談(一緒にテント泊登山に行き転倒・負傷した元同僚で本校ワングル部OBのS先生の話も…)。S先生「めんなさい…」や安全登山の話など約90分の講義を行いました。教養と言えるほどの内容ではありませんが、忙しい生徒と先生方のひと時の気晴らしになったなら幸いです。

『教養講座』は、私が本校に赴任した

頃には既に行われていましたが、実に北高らしい行事だと思えます。「働き方改革」「タイパ」といった言葉が飛び交う昨今ですが、効率や結果のみを求めるのではなく、『教養講座』に象徴されるように、数値化されない余白の部分にも価値を認めるところが、大げさに言えば北高としての矜持であると感じております。

とは言え、「自主・自律・自学」のもとで「文武両道」が高次元で行われていることが大前提です。そういった意味で、手前味噌ではありますが、生徒、職員は健闘しています。昨春は卒業生の約68%が国立大学に合格しました。その数値は岐阜県1位であるとともに、おそらく北高史上最高のものです。部活動においても、今なお9割以上の生徒が各部に所属し、それぞれが文武両道に励んでいます(進学実績と部活動の成績は他ページをご覧ください)。もちろん、北辰祭などの活動にも意欲的です。このように、学習、部活動、仲間との活動に精一杯取り組みながらも、余白の部分も大切にします。北高はそういう学校でありたいと思っています。

私は60歳になり年度末に役職定年を迎えます。このような形での挨拶はおそらく最後になります。教諭として20年間、校長として3年間、同窓生の皆様には大変お世話になりました。心より感謝しております。皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈りするとともに、この先も母校への変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会報「北辰」の発行、誠にありがとうございます。

岐阜県立多治見北高等学校同窓会員の皆さまにおかれましては、昨年9月に東日本大震災復興支援講演会の開催に向け多大なるご尽力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。私も出席させていただきました。実際に被災をされた講師の方々の貴重なお話を伺いすることで、防災の必要性を改めて実感することができました。当市といたしましても、安全・安心な生活環境を維持するため、防災体制を更に充実させることも、市民主体の防災活動を支援していきます。

さて、当市では、今年度から、出産後の母親と1歳未満の赤ちゃんの心身のケアと育児のサポートをするため、産後ケア事業を拡充しました。従来の訪問型に加え、宿泊型、通所型、夜間訪問型を導入することで、県内で1番の手厚いサポートの提供を実現しました。令和7年4月からは、18歳までの医療費及び第2子以降3歳未満児の保育料を、また、令和8年度からは中学生の給食費を無償化する方針です。当市の未来を担う子どもたちの子育て施策をはじめ、市民の幸福度向上につながる取り組みを推進してまいります。皆さま方におかれましては、今後とも多治見市の発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、貴会の益々の発展並びに会員各位のご健勝とご多幸を祈念し、私からの挨拶とさせていただきます。

同窓会事業
永保寺・虎溪公園の
清掃作業に参加して



11月17日(日)天気予報では怪しかった当日ですが、見事に晴天でこの季節にしては汗ばむ陽気の1日でした。参加者も110名と多くの卒業生に参加いただきました。落ち葉が少なかったせいかそこらじゅうで同学年同士の会話で花が咲いていました。今年は例年になく暖かい日が続き、毎年見る紅葉も進んでなく、結果落ち葉も少ない状態だったかなと個人的に思いました。そんな中、虎溪公園で清掃活動をしていたグループに声を掛けたところ53回生のことで卒業して10年の若い方が参加してくれる事業になったなと嬉しく思いました。またこの晴天を引き寄せた事

業委員長の強運も感じました。



(記) 19回生 田中直樹

自律神経のバランスを整えることが大切

秋の清掃活動後は、とうしん学びの丘「エール」に場所を移し、「内臓がきれいになる自分の整え方」をテーマに、第27回生の高洩(旧姓・林)維斗さんによる講演を拝聴しました。



高洩さんは、超音波検査専門の臨床検査技師として延べ15万人の検査を経験される一方で、任意団体「スコヤカロジカ」を立ち上げ、トータルカウンセラーとしても活躍されています。「内臓がきれいになる」ためには、食

事や運動、酒・たばこなどの生活習慣の改善が重要だと想像しがちですが、高洩さんは、自律神経(交感神経と副交感神経)のバランスを整えることが不可欠だとおっしゃいます。自律神経が乱れると(交感神経が優位な状態になると)、血管が収縮し血流が滞ることによって免疫機能が低下し、それにより脂肪肝、心筋梗塞、がんなどの病が引き起こすからです。つまり、「内臓がきれいになる自分の整え方」とは、不必要に交感神経が優位にならないよう心を整え、自分の心がため込んだものに気づき、それを解消することだということです。



高校時代の高洩さんは、明るく元気でクラスの人気者でありながら、繊細で思いやり深い一面も持つ素敵な女の子でした。席が近かった私たちは授業中、先生の目を盗んで手紙を交換していました。他愛のない日常をやり取りしていたその時間こそが、実はお互いの心(自律神経)を安定させ、健康でいられる秘訣だったかもしれませぬ。高洩さん、貴重なお話をありがとうございました。

(記) 27回生 加藤真古

第23回北辰会 ゴルフコンペ



11月4日(月)愛岐カントリークラブにて、「第23回北辰会ゴルフコンペ」が24回生の幹事・運営により開催されました。当日は好天のもと、1回生から58回生まで過去最多となる157名の同窓生の参加がありました。絶好のコンディションの中、無事プレーを終了することが出来ました。成績は以下表の通りです。

今回は令和7年9月21日(日)に25回生幹事で開催の予定です。多数の参加をお待ちしております。



個人の部	順位	回生	氏名
	優勝	1回生	長江 征治 様
	準優勝	12回生	平井 康之 様
	ベスト賞:男性の部 ★グロス75	31回生	若尾 英則 様
	ベスト賞:女性の部 ★グロス91	29回生	田中 祐子 様

団体の部	順位	回生	氏名	
	優勝	12回生	平井 康之 様	水野 安造 様
			太田 洋 様	秋松 秀治 様
	準優勝	15回生	小林 昌臣 様	早川 義則 様
			古屋 弓子 様	毛利 拓男 様
	3位	24回生	野村 誠一 様	加藤 剛 様
安藤 理恵 様			村井 雅彦 様	



団体の部 優勝

卒業生の活躍

◎42回生 水野雅文



大学卒業後、名古屋で輸入品のセレクトショップに就職。アメリカ本土での数度にわたる長期出張にて商品買付等を経験し、2018年、13年ぶりに東濃へ戻る。2019年には作家と産業のかかわりをクロスオーバーする空間を創造する目的で、多治見市役所近くに約20年間使用されていなかった築50年超の古ビルを改装し、「新町ビルプロジェクト」を友人と共に始動。多治見市ビジネスコンテストにおいて初代グランプリを受賞し、現在「新町ビル」は多治見をはじめとする若い地元作家や文化の発信地となっています。それらの活動を通じてセラミックバレー構想にメンバーとして参画。セラミックバレー構想の派生イベントである「土に生える2024「クラフトキャンプ」の実行委員長として、全国から若手作家らを結集し官民連携を実現しながら活躍されています。

直近では、2025年3月15日(土)16日(日)には「セラミックバレークラブトキャンプVol.4多治見」も開催が決定し、300組前後の出店を調整中。

このセラミックバレー構想は太古の時代にこの地域は東海湖という湖だったという壮大な歴史ストーリーを背景に、数年前より25回生の佐藤円一郎さんが提唱し、13回生の市原好二さんが発起人として2021年4月に発足。16回生の笠井政志さんが理事長に就任されました。同窓生の先輩達からの期待に応えてその活動を最前線で実行に移しているのが水野雅文さん。今回の取材において同窓生のみならずにも東濃を舞台にしたセラミックバレーの活動へ興味をもつていろいろな形で参加していただきたいと熱く語っておられました。詳しくは、こちらのQRコードからご覧ください。



セラミックバレー

世界は美濃に憧れる。

◎7回生

街道歩き100回達成
小林 潔



日本の街道歩き100回達成

北高7回生の小林潔と申します。私は平成20年から日本全国の街道歩きを始め、16年間かけて令和6年4月に100の街道歩きを達成しました。私は現在75歳ですが49歳の時、大病の解離性大動脈瘤を発症して医師から生存は困難と宣告されました。しかし幸運にも生き永らえ、健康のためウォーキングを始め、59歳の時、NHKテレビ番組「街道てくてく旅」を見て街道歩きに憧れました。最初は中山道を東京から京都まで32日間かけて歩き、街道歩きの魅力に取りつかれ75歳にして100街道踏破の大願成就を果たしました。その間、ケガ、病氣、体調不良な

どで挫折しそうになり、また峠越えでは獣に遭遇したり道に迷ったりしました。でも街道筋の絶景を眺めたり見知らぬ人との出逢いがあり悲喜こももとの旅を経験しました。その私のライフワークが新聞、テレビ、ラジオなどで報道されました。大病がきっかけで偉業が成し遂げられ今では感無量です。「人生は筋書きのないドラマ」でした。

〔主な街道〕中山道、日光街道、奥州街道、甲州街道、東海道、松前街道、北国街道、水戸街道、飛騨街道、西国街道、吉備路、今治街道、唐津街道、ほか多数

◎28回生 溝口 武



学年幹事でもある溝口武さんは、多摩美術大学インテリアデザイン学科を卒業後、東京で建築設計の仕事に勤務されていました。

2017年5月、父親が起業した新電力のコンサルティングを行う会社(電力自由化支援機構株式会社)の後継者として瑞浪市釜戸町へUターン。自宅の建

設用地を探す中で、ある物件に遭遇しました。場所は釜戸駅から車で北側の山を登り続けること約10分の標高500Mの山の中。発見?した当初はうつそうとした森の中に一見すると廃墟のような建物が潜んでいるという状態であったそうで、その後、物件所有者や物件に通ずる道なき道の多くの所有者に交渉を重ねて取得。周辺の木々を伐採したところ、屋上からはとんでもない景色が出現し、東は長野の中央アルプス、恵那山、南は屏風山、瑞浪の市街地、西の山の向こうには、20km以上先にある名古屋の駅ビルまで、270度の大パノラマの絶景が一望できるようになったのです。天候に恵まれると雲海が出現する事もあり、多くの方にこの絶景を見ていただくという思いで、カフェとして復活させることに変更。物件の整備をしつつ過去の歴史を紐解いていくと元来、この物件は、弁護士・衆議院議員で名鉄グループの創始者である藍川清成の長男であり名鉄の副社長であった藍川清英氏がセーナで上空からこの場所を選定し、別荘地として開発を行ったことが判明。その名も「清涯荘」。元々ポテンシャルの高い物件だったので。溝口さんが「カフェー清涯荘」として再開発する過程で、敷地内にはヘリポートも併設。名古屋空港からヘリに搭乗し片道15分降り立つ贅沢なランチプランもあるとの事。



CAFE SEIGAISSO

取材に伺った平日のカフェタイムも入店待ちの状態。駐車場には他府県ナンバーの車がほとんどです。2024年10月にはニューヨークで活躍中のピアニストを招いてのJAZZ LIVEも開催。取材を兼ねて加藤文雄会長と参加しましたが、タイミングよく雲海も出現し、夜も素敵な雰囲気では満員でした。

2023年1月には、清涯荘に隣接する敷地内の別荘物件も追加で取得。一度に10名まで宿泊可能な貸コテージとして再生し運用を開始。

新電力コンサルティング会社とカフェ経営の2足のわらじで活躍する溝口さん。里帰りで帰省される同窓生の方も一度、この絶景を訪れてみてはどうでしょうか。



カフェー清涯荘

東京支部の活動報告

東京支部では、2024年11月23日に総会・懇親会を新宿グレースバりにて実施しました。参加者は78名で、コロナ禍以降最大の規模となりました。恒例の講演会では、「23回生(今年還暦)私たちのキャリア〜北高を卒業してから42年〜」と題して、23回生の方々、日本大学教授・加藤孝治さん、アムニモ株式会社 代表取締役社長 小嶋修さん、株式会社アイ・ラーニング 阿部仁美さん、画家 加藤良造さん、泉中学校長 河池敦子さん、太田医院 院長 太田竜夫さん、警察 柴田英樹さんから、これまでのキャリアの軌跡やこれからのセカンドライフキャリアの話伺いました。参加者一同、改めて多治見北高同窓生の活躍ふりと大きな可能性を再認識しました。

また、若い現役大学生も2名の参加があり、多くの先輩方と積極的な交流を楽しんでいるようでした。この懇親会を起点として、新しいビジネス協業が始まっているという話も入ってきています。今後も、この同窓会活動が新たな出会いの場となるように、講演・懇親会イベントを企画して行きたいと思えます。

(記 東京支部 会長 今若恒幸)



関西支部の活動報告

関西支部は2024年6月9日にガーデンシティクラブ大阪にて第30回総会と懇親会を開催しました。同窓会本部から加藤文雄会長、伊藤恒二名譽会長、安江雅隆様、東京支部から今若恒幸会長にもご出席いただきました。また白石秀史多治見北高校長にもお越しいただき、現在の多治見北高の様子や生徒達の活躍について話していただきました。

前日、当日と4名ほどの欠席があり、松田嘉久先生と共に急遽、奥様にもご参加いただきました。出席者は28人でしたが、さまざまな方々と交流ができて、アットホームな雰囲気がとても良かったです。



恒例の講演には早川和秀さん(26回生)滋賀県琵琶湖環境科学研究所 センター総合解析部門 部門長にご登壇いただき、「翔んで滋賀・琵琶湖愛にあふれた世界へようこそ」という演題でお話いただきました。

琵琶湖水質改善に向けた様々な取り組みについてお話しされ、非常に勉強になりました。

今年役員交代があり、新たな役員が承認されました。

新会長 粕谷武志(13回生)
 新会計 島内貴美(8回生)
 新事務局 富田悦子(26回生)

(記 26回生 富田悦子)



各回生の同窓会報告

これからどうする

8回生同窓会

コロナの収まり具合を見て、3年ぶりに8回生各クラスの幹事を集め、2023年5月28日多治見駅北の南国酒家にて学年全体の同窓会の在り方を検討しました。

平成14年に第1回同窓会を開催し、20年、24年、28年、そして32年に5回目の学年同窓会に向け準備をして、会場も予約を済ませた頃悔しくもコロナにて前途を閉ざされました。ここまで来たのに中止にせざるを得ないのかと、会場のホテルに中止を伝えた所、キャンセル料の請求があり、何度も話し合いをしました。

やっとキャンセル料も無しとなり、コロナの終息待ちをしていて、今回の打ち合わせです。待つこと3年、集まった幹事からは中止した時の思いもあり、インフルエンザ、そして5類になったとはいえコロナの影響の大きさに、幹事への負担の多大さを考えると、クラスを超えたところで集まりたい、会いたい、話したい…の思いを考えると、結果として

- 1 学年全体での企画はしない
- 2 クラス毎での企画に任せ、オープン参加スタイルで対応していく

企画したクラスは他クラスの幹事にその連絡をして情報を広げる参加者はオープンに友人を誘って参加できることとしていく

- 3 各クラスの幹事を集める幹事会を年に1回くらい開催していく
情報の交換と現実化、そして交流を深める

今回の幹事会後の
繰越金、110、587円については多治見北高校同窓会へ全額寄付します。

(記 8回生 学生幹事 伊藤利通)



第14回卒業50周年同窓会 「半世紀の会」を開催!

2023年11月4日(土)12時半開会
多治見駅前ウラボルコパーティラウンジにて
・恩師16名中 出席2名 欠席4名 故人10名
・同窓生320名中 出席85名 欠席115名
不明49名 未返信53名 故人18名



同窓会理事の大森伴樹君の司会で物故会員への黙禱に続き、開会の辞を

同窓会理事の安江雅隆君、趣旨説明を発起人の加藤文雄君が務め、本会寄付目録を安江雅隆より贈呈。恩師挨拶に続き乾杯してなごやかに歓談、校歌斉唱して閉会。居酒屋九十九多治見駅前店に移動しての2次会も話が尽きず17時の閉会まで大いに盛り上がり、2年後の古希の会での再会を確認して解散しました。



12回生(古希)同窓会



第12回生(古希)同窓会を、9月22日(日)正午より多治見駅北口、中之郷テラスにて開催しました。本当は一昨年だったのですが、コロナの第〇波や何やらで…でも松田先生にもご参加頂き、思った以上(76名)に集まって頂き集団タイムスリップ!、多いに盛り上がりました。二次会のカラオケでも話尽きることも無く三時間。翌日は有志による懇親ゴルフ会(13名)も開催され楽しい時間を過ごしました。

時間が無いので!?次回同窓会はなるべく早くとの声が多く聞かれました。元気で長生きしたいものです。

(記 12回生同窓会 塚本省二)

16 回生同窓会

私たち16回生は、2024年4月20日、多治見駅近くの中之郷テラスにて同窓会を開催しました。

前回2020年1月の同窓会では、「次回は覚えやすいように4年後オリムピックイヤーの2024年にしましょう」ということだったので、「もうと早くてもよいのでは」との声もあり、幹事預かりで再検討することになりました。

ところが、その直後から新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、前幹事との引継ぎさえままならず、結局最初の幹事会を開けたのは2022年10月のことでした。

今回の同窓会の、前回からの最大の変化点は、皆さんがめでたく前期高年齢者の仲間入りを果たし、お勤めをしていた人たちの大半が仕事をリタイヤした、ということでした。そこで、今回は、お互いに「長い間お疲れ様！」と、ゆつくり語らいの場を持てるような、そんな同窓会にしたい、という思いで準備を進めてきました。

同窓会当日は天候にも恵まれ、伊藤信子先生・谷村眞先生・古木卓朗先生・松田嘉久先生(五十音順)の恩師4名を含め、総勢76名が集まりました。恩師からのご挨拶を頂いた後、前回幹事長の羽柴誠君の乾杯の音頭で会は始まり、卒アルの顔写真付きの名札を

お互いに確かめ合いながら、大勢が各テーブルを巡り、ここまでやかましかつというほどの大盛況でした。そして、「楽しかった」、「次回も皆で会いましょう」といった声の中、会は無事幕を閉じました。

次回幹事5名を紹介し、記念撮影をした後、三分の二ほどのメンバーは二次会のボルコへと向かったのです。

尚、前回幹事から預かっていた寄付金の繰り越しは同窓会本部に寄付させて頂き、今回分としては些少なながらユニセフとあしなが育英会に寄付させて頂きました。



(記) 16 回生学年同窓会幹事一同

15 回生同窓会



4年毎のオリンピックの年に開催していた同窓会も、コロナの影響で8年振り、10月12日に開催いたしました。恩師も5名の参加をいただきました。どの先生方もお元気で豊饒とされており、最高齢は92歳の藤掛先生！

しばしの時間、自分達が高齢者であることも忘れ、50年前の想い出話に花が咲きました。懐かしい校歌斉唱で始まり、定番の「あの素晴らしい愛をもう一度」で締めとなりましたが、まだまだ話し足りないひとときでした。

(記) 15 回生 小林昌臣

23 回生還暦同窓会

令和6年10月12日(土)多治見市産業文化センター5階大ホールにて23回生の還暦同窓会を行いました。学年同窓会は5年に1回開催しているのですが、今回は3回目という事もあり準備、設営とも前回までに比べてスムーズに実施する事ができました。同窓会は恩師を含め173名、二次会も100名

以上の参加があり、毎回とても楽しみにしているとの声を聞き大変盛り上がる事が出来ました。次回も多くの旧友が集えるよう同窓生皆が健康である事を望みます。



(記) 23 回生 千賀研治



2024年11月10日北高13回生は中之郷テラスで古希の同窓会を開催しました。恩師先生3名を迎え総勢94名のとて楽しい会合となりました。校歌も、また第二校歌の北辰常に座を変えずも歌いました。第二校歌もいい歌なので皆で今の北高にも広めようと声があり大きな拍手をもらっていました。皆さんも是非どうぞ。

13回生同窓会

～ ご理解とご協力ありがとうございます ～

税理士法人オールシエンシア
横山会計事務所
税理士 横山 昇治 (5回生)
事務所
〒464-0067 名古屋市千種区池下1-4-18
井上ビル4F
TEL:(052)762-0107
FAX:(052)762-1006

「燈を灯す仕事、誇りです」
小境電気工事株式会社
(第8回生・40回生)
住所:岐阜県多治見市錦町3丁目8番地
TEL:0572-22-7175 FAX:0572-24-1227

**伊藤知恵子
法律事務所**
弁護士
伊藤 知恵子
(9回生)
〒509-5401 土岐市駄知町2055番地の1
TEL (0572)59-4201
FAX (0572)59-4202

陶磁器・企画・製造販売
京陶窯業株式会社
会長 梅田 照夫 (9回生)
〒507-0071 岐阜県多治見市旭ヶ丘9-4-8
TEL(0572)20-2280 FAX(0572)20-2281
URL:<https://www.ask-kyoutou.co.jp>
e-mail:kyoutou@tea.ocn.ne.jp

豆菜・割烹
いりぼし
入 星
山本 徹 (8回生)
TEL(0572)23-8669

こころにとどく
花キューピット
やつはし百花園
八橋 祐司 (10回生)
〒507-0833 岐阜県多治見市広小路1-36
TEL (0572) 2 2 - 5 0 0 0
FAX (0572) 2 2 - 5 0 0 0

難関中学・高校・大学受験専門
富田塾
POSITIVE THINKING!!
代表取締役 富田 朋秀
(36回生)
株式会社富田
〒507-0016 多治見市金岡町2丁目9番地
TEL 0572-23-1739 FAX 0572-23-1749
<https://tomita-juku.com>
E-mail:tomitajuku2012@yahoo.co.jp

外構・お庭の設計施工
株式会社 イトウ建材店
代表取締役 伊藤 太一 (40回生)
TEL 0572-68-4131
瑞浪市西小田町3-110
◇社員募集 (施工管理・社員職人)
◇職人募集 (外構全般・左官・造園・エクステリア)

岐阜県の高圧電力の契約ならおまかせください!
電力自由化支援機構(株)
代表取締役
溝口 武 (28回生)
〒509-6471 岐阜県瑞浪市大湫町221-150
TEL 0572-63-3001 FAX 0572-63-3788

告知 1994年卒(34回生)学年同窓会を開催します

50歳という人生の大きな節目の大切な年に同窓会を企画しました。恩師の先生方にもご参加いただく予定です。近況報告や思い出話など、楽しいひとときを過ごしましょう。

【日時】 令和7年8月16日(土) 12:00から15:00

【場所】 中之郷テラス(JR多治見駅北口徒歩2分)

【主催】 '94多北同窓会2025実行委員会

【参加方法】
連絡フォームより
お願いします▼



海鮮、飛騨牛、馬刺し
駒寿心
吉本 恵一 (31回生)
土岐市駅前
TEL:(0572)54-5151

北辰祭PTAバザー 大人の文化祭

コロナにより3年中断されていたバザーが昨年より完全復活し、今年も大盛況で終えることができました。2日間で延べ188名(本部・支部役員・保護者ボランティア)にご協力していただきました。昨年楽しかったのもまた来ましたが「来年も手伝いにきますね」などのお声をいただきありがたい限りです。安くて美味しいものを子供達に提供したいという思いもありますが、参加者全員が「大人の文化祭」を楽しむこともPTAバザーを継続していく原動力になっているのだと思います。

当日は晴天に恵まれ、順調に販売できました。焼きそば1043食、ホットドック550個、焼き鳥1792本、たません683個、揚げパン668個、かき氷1443杯、飲料水1432本。

このようにPTAバザーを継続できているのは、平成14年の初回より支えてくださっている後藤先生、渉外担当の先生方、歴代のPTA本部役員の皆様、参加していただきました保護者の方々のおかげです。本当にありがとうございます。

PTAバザー新聞は携わる保護者の

思いを子供たちに知ってほしく作製したものです。ご笑読いただけましたら幸いです。(値上げなしの黒字達成できました)



北辰祭を終えて

令和6年度
前期生徒会長 後藤 大悟

今年度の北辰祭はコロナが明けてから行われた昨年度の北辰祭ともまた異なり、体育館が使用できないというイレギュラーな状況での開催となりました。そこで我々生徒会は、北中舎間に野外ステージを設置することで新

しい北辰祭を創り上げました。体育館が使えないという中でも、最高の劇、出し物を作り上げるために全てのクラスが一致団結し、クラスの中でのが生まれ、北高全体の雰囲気がよく、全校が楽しめる北辰祭にすることができたのではないかと思います。また、昨年度とは異なる場所での開催となったPTAバザーですが、保護者の皆様が盛り上げてくださり、大変な賑わいでした。

北辰祭を成功させることができたのは、真剣に北辰祭のために動いてくれた全校生徒、先生方、そして保護者の皆様など多くの方々の協力のおかげだと思います。イレギュラーな北辰祭でしたが、全力で取り組む北高生を見て北高生の底力を感じました。私たちの心に残る最高の思い出の北辰祭でした。ご協力いただいた全ての人に感謝しています。ありがとうございました。



～ ご理解とご協力ありがとうございます ～

デジタルマーケティングを支援します

Wired Japan

広告宣伝・販売促進企画、立案
ホームページ制作・SNS運用管理代行
業務効率化・アプリ開発・DX推進

代表取締役 CEO
土本 真史 (27回生)
TSUCHIMOTO, Masafumi

株式会社ワイアードジャパン
〒103-0004
東京都中央区東日本橋2-19-9-501
TEL:050-3397-5905
https://www.wired-j.jp

不動産の仲介・売買・管理・解体、内外装&高齢者向けリフォーム・リノベーション

LIXIL不動産ショップ
マルイ不動産 多治見支店・中津川支店・可児支店

LIXILリフォームショップ
リフォームプレース

代表取締役 **小原 隆浩** (27回生)

多治見市栄町1-54-1 コアラビル (JR 多治見駅南徒歩4分)

TEL 0572-21-2201

住まなくなったご実家の
売却や運用のご相談を
多くいただいています。

東日本大震災復興支援講演会

「東日本大震災から学ぼう」多治見北高同窓会主催イベントとして 9月29日にバロー文化ホールにて開催されました。

2015年から、コロナ禍で活動に制限されるまでの約4年間、同窓会の事業として在校生と同窓会員で東日本大震災被災地を巡る復興支援ツアーを実施。コロナ期間を挟んでの8年間の活動の集大成の位置づけとして本イベントでは、ツアー時に我々一団を受け入れて下さった東北の語り部の方々をお招きし、被災体験や忍び寄る震災への心構え・心得、復興への思いを語っていただきました。

第一部は大船渡津波伝承会代表の齊藤賢治さんが登壇。



経験を交えてのディスカッションとなりました。



第三部は大川伝承の会の共同代表である佐藤敏郎さんが登壇。

石巻市内で教員をされている教師の立場としての体験と、震災当日に不幸にも被災し小学生の娘さんを失われた、親としての立場の両面から辛い実体験

長が行い、古川雅典前市長、新旧多治見市教育長、歴代の同窓会名誉会長をはじめ、120名を超える方々の来場がありました。

同会場の出口では、2024年元旦に発生した能登半島地震の被災地における多治見市の消防隊員の活動報告を動画にて放映。復興支援の義援金の募金を行い、5万円の寄付金を頂きました。また、東北大震災における書籍の販売をしましたが、早々に売り切れてしまいました。また、売り上げの一部が復興支援の義援金に充当される「当地の名品である「かめの玉子」200箱も完売し、イベント参加者の方々の関心度や理解度の高さが伺える結果であったと思います。

イベントに参加して

2年生 吉村 昂

9月29日、私は講演会「いつ起こるか分からない大震災に備えて東日本大震災に学ぶ」に参加しました。そもそも私がこの講演会に参加しようとした理



齊藤賢治さん



佐藤敏郎さん



伊藤恒一名誉会長

しかしこれだけを聞いて、この場所を単に「悲劇が起きた場所」だと思ってしまうことはありません。ここは「未来を拓く場所」だと佐藤さんはおっしゃっています。「未来を拓く」という言葉は大川小学校の壁に描かれている言葉です。「大川小学校から学び、未来につないでほしい」というメッセージがあると私は学びました。

「二つの震災の記憶から学ぶことができた」ということは、私の経験の中でもとても有意義なものだったと感じています。

マルモ 高木陶器	この企画の 協 賛 者	
ベル&ピアノ	そば う月	
ナカデン (中津川)	BMW 河田哲也	

津波が押し寄せてくる瞬間のショッキングな動画を鑑賞しながらの解説では、「地震発生直後のたった30分間の行動が生死を分けた」「逃げ切るか、逃げ遅れるか」という当時の緊迫した事例をお話頂きました。「前例がない、自分は大丈夫、今回は大丈夫、まだ大丈夫」といった根拠のない思考と判断には「正常性バイアス」が起因する。（正常性バイアスとは自分にとつて都合の悪い情報を無視したり過小評価したりするという認知の特性のこと。災害時の逃げ遅れの原因となる根拠のない楽観的思考）緊急時に瞬時に正しい避難行動がとれるように日頃の心構え、会社、学校、家庭においてある一定の指針を明確にしておくべきである。

また東濃地域における断層及び大雨時の川の氾濫についても資料とともに解説をいただきました。これら実体験を元にハザードマップはあくまで目安であることを認識する必要があります。

実際に地震が起きたら「すぐに高台へ、決して戻るな！」これらの教訓を津波の実体験がない我々も痛烈に脳裏に刻むことができました。

第二部は生徒さん達によるパネルディスカッション。

当時、小学生で被災された子供たちも成人され、復興とともに成長された

をお話頂きました。

「防災とは地球との関係づくり」
 「過去は将来への意味づけである」
 「緊急時にどのような行動をとるのかを平時に決めておき、災害をどんな状態で迎えるのが防災の原点である」といった教訓を頂きました。



開会並びに閉会のご挨拶では、東北震災復興支援実行委員長（同窓会名誉会長）の伊藤恒二氏が「内陸部であるからこそ、津波の怖さを知るべき」とのお話や、活動の8年間を振り返り、関係者への感謝を感極まつての涙声で述べられ、満場の拍手での閉会が印象的でした。

今回のイベントでは来賓代表挨拶を同窓会顧問である高木貴行多治見市

由は、令和6年8月8日に、「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたことです。この時わたしは大きな地震が来るといわれても、被災したこともなくただ漠然としたイメージしかできませんでした。だからこそ、それを知るべく参加しました。

この講演会では、最初に齊藤賢治さんのお話を聞きました。齊藤さんは大船渡津波伝承会という、大津波の脅威と経験を映像や語り部さんを通じて後世に伝える会を設立されています。そして齊藤さん自身も震災を経験され、語り部として防災の必要性を訴えていらつしやいます。齊藤さんの話の中でキーワードとなったのは「津波でんでんこ」という言葉です。これは津波が来たらすぐ逃げろという意味です。この「すぐ」というのは「家族を連れて急ぐ」ではなく、「各自で早く」です。この言葉に最初私は戸惑いました。しかし話を聞くにつれて、その言葉が津波の被害にあつた方々からの私たちへの重要なメッセージだということを理解しました。

そして次に佐藤敏郎さんのお話を聞きました。佐藤さんは被災し実際に娘さんを亡くされています。その娘さんを通つていた小学校は大川小学校です。「大川小学校」と聞いて、何か皆さんの中で思い当たることはないでしょうか。そこは震災の際に多くの子供たちと先生が津波により亡くなった場所です。

井川 久美子 (伊藤) (46回生)	加藤 文雄 (14回生)	五島 達明 (12回生)	酒井 忠造 (5回生)	ライフサポート安江 (中津川)
12回生一同	村手 洋之 (26回生)	小木曾 祐一 (12回生)	古川 雅典 (11回生)	SHK歯科技工 (中津川)
	小原 隆浩 (27回生)	塚本 省二 (12回生)	伊藤 恒一 (12回生)	尾関 恵一 (2回生)

東日本大震災復興支援 ツアー 総集編



第1回2015年7月29～30日、在校生17人が参加し、岩手県陸前高田市・大船渡市、宮城県気仙沼市・石巻市・南三陸町を訪れました。

いわて銘菓「かもめの玉子」さいとう製菓では、津波の恐ろしさを日本全国に伝えた有名な映像を視聴。津波被害を後世に伝承しようと語り部がその思いを伝えてくださいました。

陸前高田市で訪れた復興のシンボル、奇跡の一本松と呼ばれた松の木と、沿岸部を埋め立て・嵩上げする土砂を山から直接運ぶ巨大なベルトコンベア「夢の架け橋」。復興へ思いが形となって力強さを感じる場所でありました。

宮城県のみならずにも多くの児童が犠

牲になった大川小学校。津波に襲われるその瞬間まで懸命に非難を呼び掛けた災害対策庁舎。深い悲しみに満ちたこの場所に立つと手を合わせずにはいられませんでした。



2016年2年目の取り組みとなったこのツアーは有事の時や社会や地域でリーダーになりたいという人財づくりにも役割を果たしたいとの思いから、北高在校生(12人)だけでなく、多治見西高校にもこの取り組みに賛同、参加いただき行うことができました。

「町は俺たちが守る」と30～40代が主体に、長老たちはサポートに徹し自分たちで復興計画を作り上げて公民連携で復興を目指す女川町。女川町の復興に携わる北高卒業生のサプライズ登場に、よりリアルを感じ取った様子でした。

石巻市立大川小学校では生き残った児童のお父さんとお話をしてくださいました。生徒からは「廊下の壁に貼ってあった名前のシールを見て、もう校舎とかは見る影もないくらいにボロボロなのに、確かにそこにはたくさんの子供たちがいて、私たちと同じように普通の学校生活を送っていたのだなと分かり、とても悲しくなった。助かるかもしれない命を奪われたご遺族の方たちの心中は計り知れない。つらく悲しい記憶と

向き合い、教訓を伝えようとしてくれる方々には感謝しかない。」という声がかれました。同じ被害を繰り返したくないと津波被害の恐ろしさを語り継いでいる方々、復興に力を尽くす若きリーダーたちの言葉は、きつと参加した生徒たちの成長の糧となるでしょう。

2017年3年目は在校生と西高生18人が参加しました。

移動の車中で、ご両親や保護者が震災の犠牲になられたお子様の進学支援をする「みちのく未来基金」の取組みについて学びました。民間企業と有志が出資して運営する基金は奨学金として返還の必要がないもので、この先また20年近く続いていくものです。「今の私たちにできることは、この基金の存在をいろいろな人に伝え、基金に参加することだ」という生徒の声もありました。

大船渡市の津波伝承館では津波の映像を視聴しました。津波が数秒で町を破壊し、人の命を奪う。ハザードマップを信じ、指定された避難所で被災するという事実が衝撃がはりました。また家族全員が助かったことで他の人にねたまれるなど、助かることで感じる辛い思いもたくさんあることを知りました。

2018年4年目は27人の在校生と西高生が参加しました。

訪問が3回目となる釜石市のミッフィ



「カフェでは、今回も釜石高校の生徒と交流セッションが実現しました。当時の体験談や、親戚・友人などこの7年間の話、そして現在の高校生活についてなど、高校生らしい情報交換が沢山できたようです。

気仙沼市の「浜の家」では女将さんから非常時の仲間の大切さ、人の絆の強さを教えてもらいました。お店の心遣いで地元のおいしい食事を楽しませていただきました。

現地へ行き、ご遺族のお話を聞くこと、現地に立ち津波到達点の表示された場所を見ることで、より深く教訓を刻み、より強く復興を願った貴重な2日間でした。

このように2015年から計4回のツアーを実施。その後コロナ禍により多治見市内での講演会イベントは延期となり集大成としてようやく2024年9月に開催することができました。

Special Thanks

大船渡津波伝承会、浜の家、大川小学校遺族会、大川伝承の会、小さな命の意味を考える会、安住淳石巻事務所、絆の駅、NPO法人アスヘンキボウ、みちのく未来基金、釜石市オーフンシテイ推進室、ミッフィカフェ、石巻高校、岩手県大槌町おしゃっちゃん、さいとう製菓株式会社
以上のみならず、ご協力の元にこれまでの活動を行うことができました。この場を借りて感謝申し上げます。

～ ご理解とご協力ありがとうございます～
 皆様のご活躍とご健康をお祈りいたします

美術高級陶磁器卸
株式会社 余安藤進啓商店

代表取締役 鈴木 正夫 (7回生)

岐阜県多治見市小田町2丁目10番地
 電話 (0572) 22-0084 番代

ささき歯科

佐々木 誠 (6回生)
 佐々木 敬介 (38回生)

〒509-6101 瑞浪市土岐町52-2
 TEL (0572) 68-3776
 FAX (0572) 68-1418

税理士法人 森本会計

税理士 成瀬 守 (23回生)
 税理士 滝 文謙 (44回生)

事務所
 〒507-0023 多治見市小田町3丁目80番地
 TEL:(0572)22-5201
 FAX:(0572)24-3082

最高の輝きをあなたに!

テレビCM
 「キレイの達人編」
 放映中



美容外科 小木曾クリニック 院長
小木曾 祐一

Ke
 美容形成・形成外科・婦人科・美容皮膚科
Kogiso Clinic
 小木曾クリニック

院長 こそぎ ゆういち
 医学博士 小木曾祐一
 昭和47年卒 12回生

パッケージの明日をクリエイトする

NH
White House Co., Ltd.

代表取締役 五島達明 (12回生)

株式会社 ホワイトハウス
 本社・工場 岐阜県多治見市甘原町226-1-1 TEL0572-23-6464
 東京オフィス 東京都渋谷区代々木1-8-7 TEL03-6276-5164
www.white-h.co.jp

中津第一歯科

歯学博士 伊藤 恒一 (12回生)

〒508-0032 中津川市栄町4-26
 (0573) 66-1577

受付・相談
 11
 12
0120-566-395

LCビル6F
 小木曾クリニック



JR名古屋駅より
 徒歩5分

名古屋市中村区名駅3-24-14 LCビル6F
<https://www.kogiso-clinic.com>

500円金券

予約 ☎052-721-3662
 名城線ナゴヤドーム前矢田駅3番東隣
 <有効期限:2025年12月31日>

矢田駐車場

水野 清治	13回生
野口(水野)彩子	43回生
水野 貴文	45回生
水野 祥子	47回生

株式会社 **山文トムソン**

代表取締役 加藤 文雄 (14回生)
 加藤 大祐 (45回生)

〒509-5102 土岐市泉町定林寺839-17
 TEL:0572-55-2640 FAX:0572-55-1607
 E-Mail:post@yamabun-t.co.jp
<https://yamabun-t.co.jp>

LPガス・灯油・器具・太陽光発電
 水廻りリフォーム工事・家電販売
 安心で快適な暮らしをご提案します!

株式会社 松野屋商店

代表取締役 松村 有三 (14回生)
 営業 松村 光浩 (49回生)

岐阜県瑞浪市西小田町2-70
TEL.0572-68-2068

BSD

FAシステム・エンジニアリング
 産業・窯業機械 設計製造
 株式会社 **文晶堂**

加藤 美香子 (22回生)
 加藤 宏治 (49回生)

〒509-0245 岐阜県可児市下切901
 TEL(0574)62-2854 FAX(0574)63-4478
<https://www.bunshodo-corp.jp>



カフェー 清涯荘

〒509-6471 岐阜県瑞浪市大湫町221-159
 TEL 0572-63-3010

株式会社 両藤舎

代表取締役
佐藤 円一郎
 (25回生)

〒507-0026 多治見市虎浜町1-31
 TEL.0572-22-3500 FAX.0572-23-9511

丸田浩司税理士事務所

税理士 丸田 浩司 (14回生)
 所属税理士 佐藤(丸田) 洋実 (40回生)

〒509-5401 土岐市駄知町1706-2
 TEL:(0572)59-8131
 FAX:(0572)59-8132

～ ご理解とご協力ありがとうございます～
 皆様のご活躍とご健康をお祈りいたします

尾関法律事務所

弁護士 尾関 恵一 (2回生)

〒507-0024 岐阜県多治見市大正町1-4
 コーポラスHDA201号

事務所 TEL:(0572) 22-1766
 FAX:(0572) 22-2035

尾関法律事務所

弁護士 尾関 信也 (29回生)

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-2-11
 ロマスピル6F

TEL:052-220-5117 FAX:052-220-5118

落語を多治見で楽しむ

大日落語会

会長 山村 寛 (19回生)

令和7年2月24日(月・休) 三遊亭歌武蔵独演会
 令和7年5月24日(土) 立川談笑独演会
 令和7年9月28日(日) 春風亭柳枝独演会
 令和7年11月29日(土) 桃月庵白酒独演会

QRコード
ホームページ



株式会社 中部技研

防水工事・塗装工事・建築工事・リフォーム工事

代表取締役 田中 直樹 (19回生)

〒507-0805 岐阜県多治見市新富町2-16
 TEL (0572) 22-7063
 FAX (0572) 24-3455
 携帯 090-3302-3704
 E-mail n-tanaka@chubugiken.com



うながっぱがめじるしうなり

株式会社 エネファント

0120-10-9336
 お気軽に電話下さい!

代表取締役 磯崎 顕三 (48回生)

〒507-0812 多治見市下沢町3-35-1
 TEL 0572-26-9336 FAX 0572-26-9347
 E-mail info@enepphant.co.jp



有限会社 コーワ不動産

代表取締役
 大嵯 浩誉 (19回生)

〒509-5301 岐阜県土岐市妻木町1813番地の7
 TEL:(0572)57-5872



商いのチカラで
 私たちの街をもっと笑顔に

ISHIGURO SHOUJI
 暮らしにエネルギーを、街に笑顔を

ガソリンスタンド・LPガス・石油製品・リフォーム・太陽光発電
 機械工具・不動産・飲食・フィットネス・教育・コインランドリー

石黒商事株式会社

代表取締役 石黒義啓

QRコード



防水・塗装工事

株式会社サンライズ

28回生
 代表取締役 川俣 寛

〒488-0839
 愛知県尾張旭市渋川町1-14-15
 TEL 0561-56-9911

社寺建築・木造建築・古民家再生
 ～本物の木と塗り壁の上質な家づくり～

白木建設株式会社

代表取締役 白木裕輔 (27回生)

本社:岐阜県本巣市政田若宮446
 TEL(058)323-1338 FAX(058)324-8092



あなたが生まれる前から・・・

さいわい

Since 1910

本店 / 多治見市光ヶ丘2-38
 TEL 0572-22-1068 7:00～20:00

多治見駅前店 / 多治見市番町1-235 ジョイ76多治見1F
 TEL 0572-24-5539 8:00～18:00

9回生 小島 万里 (佐分利)
 34回生 佐分利 まゆ (小島)



JR土岐市駅前の町の保健室

内科・外科・消化器内科・訪問診療

いしぐろクリニック

ISHIGURO CLINIC
<https://www.ishiguroclinic.jp>

院長 医学博士
 石黒 秀行 (27回生)

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻516-17
 TEL 0572-53-1496
 FAX 0572-53-1498




はぎはら眼科


HAGIHARA EYE CLINIC

萩原 葉子 (27回生)

〒509-5123
 岐阜県土岐市土岐町南町2-9
 TEL(0572)55-7717 FAX(0572)55-7718
<http://www.hagiharaganka.com>

株式会社 トーナーセキュリティ



株式会社 アイギトウワ

代表取締役: 愛知 直人 (32回生)
顧問: 小林 昌臣 (15回生)

岐阜県多治見市上野町5-38-1
Tel.0572-24-3535



松下眼科医院

院長 松下 博文 (27回生)

〒509-7205 岐阜県恵那市長島町中野1-7
TEL(0573)25-0065 FAX(0573)25-0160
<http://www.matsushitaganka.com/>



まごころを刻む石屋

石政 佐藤石材

佐藤 裕基 (47回生)

〒507-0807 多治見市生田町1丁目1番地の1
TEL:0572-22-2617 FAX:0572-23-9881

三宅 輝 (39回生)

有限会社陶甲代表取締役
農林水産省
日本食普及の親善大使
多治見市観光大使



〒507-0037 岐阜県多治見市
音羽町4-32-1 オリエンタルビル1F
TEL 0572-44-8324

三宅 輝 MIYAKEAKIRA

〒106-0032 東京都港区六本木3-8-12
六本木JTビル1F
TEL 03-6812-9969



佐々木陶器株式会社

代表取締役社長 佐々木 慶一
取締役副社長 佐々木 陽次 (19回生)

〒507-0806 岐阜県多治見市上町1-28
TEL(0572)23-2121 FAX(0572)23-2122

大倉陶園

佐々木陶器とのコラボで、大倉陶園が初めて
仏具・手元供養を製作いたしました。



医療法人康保会

阿部歯科医院
Abe Dental Clinic

理事長 阿部 馨三 (27回生)

〒509-5122
岐阜県土岐市土岐津町土岐口993-1
TEL:0572-55-4106



美濃包材株式会社

代表取締役 今井 宏治 (27回生)
由香子 (27回生)
凌太郎 (55回生)

〒507-0825 岐阜県多治見市京町4丁目19番地の1
TEL:0572-23-2631 / FAX:0572-23-9429



Fibergate Inc.
株式会社ファイバーゲート

代表取締役社長執行役員
猪又 将哲
(23回生)

東京オフィス
〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目10番12号 KDX芝大門ビル
TEL:03-5733-1969 FAX:03-5733-1970
<https://www.fibergate.co.jp>

●東京オフィス ●大阪オフィス ●札幌オフィス ●名古屋オフィス ●仙台オフィス ●福岡オフィス

いちはらこどもクリニック

市原 邦彦 (11回生)

〒507-0023 多治見市小田町5-10
TEL (0572) 24-3411 FAX (0572) 24-1499

相続税申告のことなら

SMC税理士法人

多治見オフィス・名古屋オフィス・中津川オフィス

代表社員 岡本 英樹 (24回生)

相続対策、事業承継についてもご相談ください

☎ 0120-459-964 ✉ smc@smc-g.co.jp




SMC Group
Support Management Consultants
<https://www.smc-g.co.jp>




東濃ダイハツ株式会社

代表取締役
曾根 敏治
(18回生)

〒507-0015 岐阜県多治見市住吉町1丁目24番地
TEL: (0572)22-5321
FAX: (0572)22-5322



土岐三菱自動車販売株式会社

代表取締役社長
安藤 正彦
(17回生)

〒509-5116 土岐市肥田浅野矢落町1の1
Tel :0572-55-4011 Fax:0572-54-4103
E-mail:tokimmc@quartz.ocn.ne.jp

株式会社 志濃原

代表取締役
篠原 一行
(15回生)

〒507-0053 多治見市若松町4-59
TEL:0572-22-5559 FAX:0572-22-4324
E-mail kazu@e-shinohara.jp
https://e-shinohara.jp

CPS総合法務事務所

司法書士
加藤 健治 (第19回生)

多治見市大日町86番地
TEL:0572-25-4102



多治見 旭ヶ丘テニスクラブ

代表
鈴木 正明 (19回生)
鈴木 謙太郎 (50回生)

多治見市旭ヶ丘8-36-1
Tel :0572-27-3000



株式会社 吉川組

代表取締役社長
吉川 厚志 (18回生)

〒507-0072 岐阜県多治見市明和町2丁目50番地
TEL (0572)27-3141 FAX (0572)29-3907

夢と希望を大地に



株式会社 藤本組

代表取締役
松島 祥久 (21回生)

本社 岐阜県多治見市小田町5丁目1番地
TEL (0572)22-3165(代) FAX(0572)24-3594
e-mail matusima@fujimoto-gumi.co.jp
https://www.fujimoto-gumi.co.jp

電気・空調・太陽光発電

(株) 林電機商会

代表取締役
林 浩司
(第21回生)

岐阜県多治見市京町1-134
TEL 0572-22-0552

世界の動き身近な話題  中日新聞

多治見東部専売所

田代新聞店

多治見市中町33番地の4
TEL(22)5172



井戸建設株式会社

代表取締役
井戸 徳明 (22回生)

本社 〒507-0836 岐阜県多治見市昭和町32の4
TEL (0572)22-0662 FAX (0572)22-0699
E-mail ido-n@idoken.co.jp

櫻井建設(株)



代表取締役
櫻井 博邦 (21回生)
櫻井 睦弓 (55回生)

多治見市笠原町2455-97
TEL:(0572)-44-1101
https://nikode.jp



IIDA CONSTRUCTION

代表取締役 飯田道広 (21回生) 山中美名子 (38回生)
専務取締役 飯田雄太 (51回生) 下妻奈佑 (54回生)

株式会社飯田建設 〒507-0024 多治見市大正町 3-67
TEL(0572)22-0071 FAX(0572)24-1158

東美濃税理士法人 河合会計事務所

税理士 **河合俊宏** (24回生)

〒507-0035 多治見市栄町2丁目57番地
電話 (0572)23-1158 FAX (0572)24-1132

本土神社

宮司 **松原広幸**
(23回生)

多治見市小田町1-20
TEL 0572-23-3927

歯の健康と笑顔を
医療法人 つくし



井澤歯科医院

理事長
井澤 賢禄 歯科医師 (23回生)

〒507-0051 岐阜県多治見市西坂町 5-78

0572-22-4118
0572-22-3018
kenroku.com@khk.biglobe.ne.jp
https://www.izawa-dc.net/

～ ご理解とご協力ありがとうございます～
 皆様のご活躍とご健康をお祈りいたします

明日の原料を担う
稲垣鋳業株式会社
 inagaki.co.jp

給排水衛生設備工事
東海住宅設備株式会社
 代表取締役
 日比野 美奈
 (第25回生)
 〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻32番地の8
 TEL:0572-54-3381 FAX:0572-54-8098
 e-mail:tokai@tokai-j.com

トイレのつまりから新築・増改築まで
 住まいのことなら
柘岡建設(有)
 ハッピーマイホーム
 ☎ 0120-81-0146
 何でも いつでも
 多治見・市之倉・可児・巣ヶ丘
 専務取締役 柘岡 輝晃
 (24回生)

保険の相談お待ちしています!
有限会社 大脇サービス
 代表取締役
 大脇 恵一
 (第29回生)
 〒507-0028 岐阜県多治見市弁天町4-2-9
 TEL (0572) 22-9588 FAX (0572) 25-8599

鰻
 創業128年
 老舗 魚 関
 www.uoseki.co.jp

ひらく本屋
 HIRAKU BOOKSHOP
東文堂本店
 木野村 匡 (26回生)
 多治見市本町3-25 TEL 0572-21-5610
 本店事務所:多治見市小路町14
 TEL 0572-22-3535 FAX 0572-24-1814
 e-mail webmaster@tobundo.co.jp

東濃エアサービス
 代表取締役
1級空気圧装置組立技能士
 こざわ みつとし
 小澤 充利
 (34回生)
 〒507-0014 岐阜県多治見市虎溪山町3-106-23
 TEL 0572-22-2019 FAX 0572-23-1139
 E-mail:info@tono-air.com

**多治見ききょう
 法律事務所**
 弁護士 木下貴子 (34回生)
 (岐阜県弁護士会)
 〒507-0032 多治見市大日町 21 大日ビル3号
 TEL 0572-26-9852 FAX 0572-26-9853

歯科医院はやし
 林 孝徳
 (32回生)
 〒507-0054 多治見市宝町9-32
 TEL (0572) 26-8665

木製パレット・輸送用木箱・各種包装資材
**企業を支える会社
 市原工業 株式会社**
 岐阜県多治見市虎溪町2-43
 HP https://ichihara-kk.jp

館林建設株式会社
 代表取締役
 館林 道孝(37回生)
 徳田 景子(37回生)
 (土本)
 〒509-5122 岐阜県土岐市土岐津町土岐口1956
 TEL 0572-55-3131 FAX 0572-55-0626

**司法書士法人
 おりべ合同事務所**
 司法書士 水野 聡 (37回生)

歯科 口腔外科
 歯・あご・くち・へら
ほりベクリニック
 CT診断・細胞(病理)検査・顕微鏡手術
 堀部 直貴 (14回生)
 〒509-6124 瑞浪市一色町1-47
 PHONE (0572) 67-1811
 F A X (0572) 68-0023

**登記・測量
 おりべ合同事務所**
 土地家屋調査士 宮川 啓 (37回生)
 [多治見]
 多治見市栄町一丁目54番地1 コアラビル3階
 TEL 0572-26-8515 FAX 0572-26-8580
 [名古屋]
 名古屋市中区富士見町13番22号
 TEL 052-323-8585 FAX 052-323-8575

令和5年度 過去4年間の主な大学合格者数

※R05年度 = 令和6年3月1日卒業生

国公立大学 ()は過年度生の内数

学校名	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
北海道	3 (3)	4	1 (1)	
東北	2			
筑波	3	1		1
千葉		2	5 (1)	2
東京	1 (1)	2	1 (1)	
東京外国語	2 (1)	1	1	1
東京工業				2
東京医科歯科				1
一橋				1
横浜国立		1	1	1
富山	4	11	5	2
金沢	4 (1)	10 (1)	6	6 (1)
福井	3	3 (1)	1	3
信州	13 (2)	4	8 (1)	2
岐阜	19 (2)	18 (1)	27 (1)	22 (1)
静岡	12	2	9 (2)	10
浜松医科	2			
愛知教育	1		4	
名古屋	18 (2)	19 (3)	12	31 (2)
名古屋工業	6	10 (2)	9	13 (3)
三重	1	2 (1)	1	6 (1)
京都	2	6	4 (2)	7 (2)
大阪	5	3	3	6 (1)
神戸	2	3	3 (1)	1
広島		2		2
九州	2 (1)	1 (1)	1 (1)	
東京都立	1	1	3	
岐阜薬科	1	2	2 (1)	1
愛知県立	5	6	3	5
名古屋市立	8	5	6 (1)	7 (1)
大阪公立		2 (1)	2	4 (1)

私立大学

学校名	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度
青山学院	1 (1)	1 (1)	4	2 (1)
慶應義塾	7 (3)	1	4 (2)	4 (1)
上智	1	1	2	4 (1)
中央	13 (3)	5	6 (2)	4
東京理科	15 (4)	11 (2)	6	7 (1)
法政	6 (2)	4	4	1
明治	14 (5)	16 (4)	8 (5)	11 (3)
立教	1	2	1	3
早稲田	10 (1)	6 (4)	5 (2)	3 (3)
愛知	28	28 (2)	20	16
愛知医科	5	6	7	7 (1)
愛知学院	21	4	21	8
愛知工業	23	38 (3)	28 (5)	15
愛知淑徳	17	20	4	18
金城学院	26 (2)	11	8	8
中京	34	20 (3)	36 (1)	12
中部	30	39 (1)	34	23
豊田工業	5	6 (1)	7	8 (1)
名古屋外国語	19	66 (45)	7	14
南山	106 (4)	76 (1)	82 (5)	69 (1)
藤田医科	22	17	10	9
名城	152 (5)	146 (11)	137 (7)	122 (3)
同志社	16 (3)	29 (1)	39 (6)	40 (7)
立命館	47 (12)	71 (13)	68 (8)	55 (11)
関西	5 (2)	1	5 (2)	1
近畿	3 (2)	8	6 (1)	
関西学院	4 (2)	15 (2)	8	1 (1)

国公立合計	141 (15)	142 (13)	144 (18)	166 (17)
国公立医学部医学科	6 (3)	2 (1)	5 (2)	5 (2)
私立大学合計	743 (59)	767 (117)	648 (59)	545 (48)

多治見北高等学校 進路指導部



令和6年度 部活動等の主な成績

2024年11月末現在

部活動名	大会名	大会規模	種目	成績	生徒名
陸上競技部	岐阜県高等学校総合体育大会 ※東海大会出場	県	男子走幅跳	第3位	坂崎心太郎
			男子三段跳	第3位	坂崎心太郎
			女子円盤投	第3位	大島 寛奈
			女子砲丸投	第4位	大島 寛奈
	岐阜県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会 ※東海大会出場	県	男子三段跳	第2位	坂崎心太郎
			男子走幅跳	第4位	坂崎心太郎
男子800m			第5位	永田蒼汰郎	
			女子400mH	第6位	林 珠央
軟式野球部	全国高等学校軟式野球選手権岐阜県大会 ※東海大会出場 (東海大会ベスト4進出)	県		ゾーン優勝	
サッカー部	U18サッカーリーグ岐阜県リーグ	県	1部リーグ	第10位	
卓球部	岐阜県高等学校卓球新人大会東濃地区大会	地区	男子団体	優勝	
	中部日本卓球選手権大会	中部	男子シングルス	出場	大野 智史
	東海卓球選手権大会	東海	男子シングルス	出場	大野 智史
			女子シングルス	出場	天野はるか
剣道部	東濃地区高等学校総合体育大会剣道競技	地区	男子団体	準優勝	
男子バスケットボール部	岐阜県高等学校総合体育大会東濃地区予選	地区		優勝	
女子バドミントン部	岐阜県高等学校総合体育大会東濃地区予選	地区	女子団体	準優勝	
男子テニス部	岐阜県高等学校総合体育大会東濃地区予選	地区	男子団体	優勝	
	東海毎日ジュニアテニス選手権岐阜県予選(U16) ※東海大会出場	県	男子シングルス	第7位	続木宏心朗
女子テニス部	東濃地区総合体育大会テニス競技	地区	女子団体	準優勝	
	東海毎日ジュニアテニス選手権岐阜県予選(U18) ※東海大会出場	県	女子シングルス	第3位	池俣 知佳
美術部	清流の国ぎふ芸術祭第5回ぎふ美術展	県	洋画部門	奨励賞	山本みつき
				入選	辻野ひより
放送部	岐阜県高等学校放送コンテスト ※全国大会出場	県	アナウンス部門	第1位	尾上 彩乃
			テレビドキュメント部門	第1位	
			ラジオドキュメント部門	第3位	
	全国高等学校総合文化祭 清流の国ぎふ総文	全国	アナウンス部門	審査員特別賞	篠原 由菜子
	岐阜県高等学校放送コンテスト新人大会 ※朗読部門1位奥田さんは次年度全国総文祭出場	県	朗読部門	第1位	奥田 恵
アナウンス部門			第6位	前川 もえ	
その他	岐阜県高等学校英語スピーチコンテスト ※最優秀賞サルマシタルさんは東海北陸大会出場	県		最優秀賞	サルマ シタル
				英語部会賞	福岡 仁義
	全国高等学校英語スピーチコンテスト東海北陸大会	東海北陸	第2部	第2位	サルマ シタル
	岐阜県青少年読書感想文コンクール ※全国コンクール出品	県	自由図書部門	最優秀賞	亀谷 陽奈

各委員会からのお願いや連絡

異動情報をお寄せください

転居など会員情報を順次更新しています。下記まで情報をお寄せください。多治見北高等学校の渉外担当は後藤浩利先生です。

TEL: 0572-22-3361

E-mail: p91359@gifu-net.ed.jp

同窓会事務局

E-mail: takitadoso-idou@yahoo.co.jp

多治見北高校同窓会
会員情報の
異動連絡フォーム



各回生の同窓会開催、卒業生・学校の情報等、会報誌掲載情報を募集しております

連絡先: 広報担当 田中 直樹(19回生)

TEL: 090-3302-3704

E-mail: n-tanaka@chubugiken.com

広告掲載募集

1コマ(58×44mm)10,000円より

●広告に関する校正業務は
トーヨー印刷株式会社に委託しています。

同窓会本部 ホームページ「北辰.jp」

同窓会本部ホームページを徐々に整備・更新を進めております。イベントの告知他、東京支部や各学年へのリンクを配置しており部活動や学校のページを本部ホームページに配置する仕組みもございます。まずは下記URLにアクセスいただき個別の投稿申込、各学年ページの開設の希望がありましたら、ページの下部のメールボタンを押してホームページ事務局までお知らせください。

多治見北高同窓会
情報委員会

北辰.jp

検索



北辰会活動への協力金のお願い

卒業生が20,000人を超える状況の中で協力者は800人と4%、とさみしい状況になっております。金額につきましては、ご理解賜り3,000円以上として下記の方法にて振込いただく様になっております。是非ご協力いただくと助かります。

振込に際しては、ご卒業回生を記入してください

協力金振込金融機関

振込方法①…郵便局

- ・口座名義: 多治見北高等学校同窓会
- ・口座番号: 00830-3-130852

振込方法②…十六銀行多治見支店

- ・口座名義: 多治見北高等学校同窓会
- ・口座番号: 普通 1701724

振込方法③…コンビニエンスストア

- ・同封のコンビニ決済の振込用紙をご利用ください
金額は3,000円のみ

振込方法④…電子決済アプリ(LINE Pay、PayPay、au PAY、PayB)

- ・同封のコンビニ決済の振込用紙のバーコードをスキャンして
電子決済アプリ4つのいずれかでお支払い

令和6年度 多治見北同窓会本部役員名簿

役職	回生	氏名	役職	回生	氏名	役職	回生	氏名
名誉会長	2	尾関 恵一	会計管理者	14	安江 雅隆	広報委員会 委員長	19	田中 直樹
名誉会長	5	酒井 忠造	事務局長	34	小玉 淳	ゴルフ委員会 委員長	14	岩田 政憲
名誉会長	12	伊藤 恒一	監事	12	五島 達明	情報委員会 委員長	23	千賀 研治
名誉会長	校長	白石 秀史	監事	12	古川 義之	総務委員会 副委員長	15	水野 一正
特別顧問	市長	高木 貴行	東京支部会長	24	今若 恒幸	財務委員会 副委員長	17	安藤 正彦
顧問	7	鈴木 正夫	関西支部会長	13	粕谷 武志	事業委員会 副委員長	21	松島 祥久
顧問	12	塚本 省二	総務委員会 委員長	15	小林 昌臣	広報委員会 副委員長	27	小原 隆浩
会長	14	加藤 文雄	財務委員会 委員長	17	春田 宣康	ゴルフ委員会 副委員長	18	三宅 信行
筆頭副会長	14	大森 伴樹	事業委員会 委員長	21	飯田 道広	情報委員会 副委員長	24	河合 俊宏